

社会福祉法人 幸輪福祉会

資格取得支援や家庭との両立支援で女性が活躍できる職場を目指す

企業のプロフィール

設立	1971 年	
業種	社会福祉・介護事業	
所在地	福岡県筑後市	
事業内容	● 社会福祉事業【特別養護老人ホーム・ケアプランセンター・地域包括支援センター障害者支援施設・デイサービス・企業主導型保育園・有料老人ホーム・ヘルパーステーション・訪問看護事業】	
従業員数	354 人 *2025 年 4 月現在	
	【女性】正規労働者： 178 人 / 非正規労働者： 93 人	
	【男性】正規労働者： 73 人 / 非正規労働者： 10 人	
育児休業取得率	男性 50% （対象 4 名の内）	
男女の賃金差異に関する実績	全労働者	80.1%
	正職員	84.2%
	パート職員・有期社員	74.3%
※対象期間 令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	<p>本俸、賞与以外に、支給した下記の手当を加えたものを総賃金としている。 管理手当、扶養手当、住宅手当、夜勤手当、オンコール手当、調理師（資格）手当、年末年始手当、処遇改善加算手当、特定加算手当、ベースアップ（臨時特例）手当、調整手当</p> <p>フルタイムでない労働者は、契約上の週労働時間とフルタイムとの比率で人員を換算している。</p> <p>産休・育休・休職のあった職員は、該当月は総賃金・人員共に計算から除外している。</p> <ul style="list-style-type: none">● 女性の管理職（部長以上）の比率は年度末時点で約 36%となっており、令和 5 年度の約 33%から 40%を目指し、より女性が活躍できる職場を目指しているが令和 6 年度は横ばいであった。● 平均勤続年数は、女性より男性が僅かに長く、また管理職員及びリーダー職員に男性が多い為賃金差に繋がっている。● 非正規職員は、女性の方がパート・有期社員の比率が高く（男性約 7%、女性約 24%）、短時間の労働や夜勤制限など、働き方に関して、家事育児の両立を鑑み働く職員が多くなった為、賃金の差異が生じている。● 企業内保育所などの活用により、女性が働きやすい職場づくりは継続中。	

社会福祉法人 幸輪福社会 行動計画

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を次の通り策定する

1. 計画期間：令和5年1月1日～令和7年12月31日

2. 目標と取組内容

1. 管理職（部長以上）占める女性の割合を40%以上にする。

令和5年4月～ 職場と家庭において男女ともに貢献できる職場風土づくり。

令和6年4月～ 管理職候補となる男女労働者に対して管理職業務のイメージ形成の為に管理職育成研修を行う。

令和7年4月～ 女性労働者の配置拡大と多様な職務経験の付与。

2. 全労働者の平均勤続年数を現在の5年より1年以上伸ばす

令和5年4月～ 若手の労働者を対象とした仕事と家庭の両立を前提としたキャリアイメージの形成のための研修・説明会等の実施。

利用できる両立支援とハラスメント防止について労働者・管理者に周知する。

令和6年4月～ 業務の優先順位付や業務分担の見直しを行う。

令和7年4月～ 年次有給休暇を取得推進する取り組みを行う。

社会福祉法人 幸輪福社会 行動計画

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を次の通り策定する

1. 計画期間：令和 8 年 1 月 1 日～令和 10 年 12 月 31 日

2. 目標と取組内容

1. 管理職（部長以上）に占める女性の割合を 40%以上にする。

- 令和 8 年 4 月～ 社内報にて女性管理職の経歴、資格・研修歴を規範として紹介し、女性職員が自身の今後についてイメージを持つ機会を提供する。
- 令和 9 年 4 月～ 早期キャリアパス構築のため、将来的なメンター制度導入を考え、メンターに適した人材の選出、研修を行っていく。
- 令和 10 年 4 月～ 2 年間の経過を振り返り、継続しておこなっていく。
不足している部分はフォローしていく。

2. 全労働者の平均勤続年数を現在の 6 年より 9 ヶ月以上伸ばす

- 令和 8 年 4 月～ アプリを用いたウェルビーイングサーベイを定期的を実施し、状態の把握をしてフォローに活かしていく。
- 令和 9 年 4 月～ 育児・介護支援の充実として、復帰前の聞き取りやフォローを強化。
育児休業終了時の退職が起こりにくくする。
- 令和 10 年 4 月～ 2 年間の経過を振り返り、継続しておこなっていく。
不足している部分はフォローしていく。